THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF
OSAKA NAKANOSHIMA
Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES（2018-2019）
国際会長主題 ："Yes, we can change"「私たちは変えられる」
アジア会長主題："Action！"「アクション！」
西日本区理事主題："Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future"
「未来に残すべきものを守り育てる」
中西部部長主題：「次代につなぐ夢と希望」
クラブ会長主題："With You"「あなたと一緒に」

Monthly Bulletin
第259号
2018年8月

聖書のことば
苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生む。希望はわたしたちを欺くことがありません。
ローマの信徒への手紙　５章３～５節
選者　今井　利子

８月第１例会プログラム

日時：2018年８月８日（水）18：30～20：30
場所：ホテルグランヴィア大阪

司会　武井　和子

1. 開会点鐘　國友　朝子会長
2. ワイズソング
3. 聖句朗読　今井　利子
4. ゲスト・ビジター紹介　國友　朝子会長
5. 中西部長公式訪問　谷　正一部長
6. 連絡・報告・ニュース
7. 食前感謝＆食事
8. 卓話　*「我 逢う 人（われ人に逢うなり）」*
   杉本　禮子さん
   （書写指導者）
9. お誕生祝い.
10. ニコニコ献金　ドライバー
11. YMCAの歌
12. 閉会点鐘　國友　朝子会長

例会当番（B）　受付当番（A）

7　月　統　計		
第１例会出席者数	例会出席率	B F 統 計
メンバー　18名	出席者　18名	日本　105ｇ　累計　1365ｇ
ビジター　1名	メイキャップ　名	外国　0ｇ　累計　120ｇ
ゲスト　1名	合　計　18名	現金　円　累計　円
コメット　1名	在籍者　20名	提供者：生雲、國友、杉浦、武井
合　計　21名	出席率　90.0％	藤好、保田、吉田

７月例会報告

会長交代式 そして
「努めて旅人をもてなそう」

武井　和子

７月11日（水）西日本の凄まじい豪雨の報道をみながら、後ろめたさを感じつつ夕暮れの大阪へグランヴィア大阪に・・・・大阪北部地震と豪雨の被害が出なかったか、お互いの安否を気遣いながら、７月の例会を吉岡会長最後の開会点鐘でスタートしました。

聖句朗読はわたしと親子ほどの年齢差のある，梅花学園の卒業生の大橋昌美さんです。聖句は校祖澤山保露が１４０年前に定めた聖句「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」大橋さんの初心と聖書との出会いを語られました。学校で教わったことが、YMCAを通じて脈々と伝えられ感無量です。

会長交替式が杉浦眞喜子さんの司式で行われ、吉岡会長から國友会長にバトンタッチされました。なかのしまクラブのメンバーのみで行われた司式は、とても意義深いものだと感じ、私たちの底力を思います。

７月例会の卓話は大阪YMCA国際専門学校　ホテル・ビジネス学科長の望月温さんすごい肩書だけど、東京たんぽぽクラブの担当主事をされていたと伺い、なぜか急に昔からの親しい友人に変身していました。

大阪のホテル業界について、ユニークで分かりやすく説明していただきました。留学生がホテル学科に通学する理由がよくわかりました。以前六甲山YMCAで行われたイベントで一緒だった女子の留学生が、仲居さんになりたいと、わたしは驚きました。なんで仲居さんになるために学校に来ているの？ 今ホテル業界は人材不足、海外からの旅行者が毎年増

加しています、留学生は日本文化とおもてなし重視から、利益が確保されるビジネスへ移行するために学んでいるそして母国に帰国してから、日本で学んだ細やかなおもてなしを、十分に発揮してホテル事業にかかわることを目標に頑張っていることを、望月さんのお話で理解することが出来ました。

YMCA 国際専門学校のスクールモットー は「努めて旅人をもてなしなさい」だそうです。これこそが、先の大橋さんが選んだ聖句や、國友朝子会長の主題「With　You」に繋がると思いました。

大阪セントラルクラブ６月感謝例会に参加して

桑原　頼子

6月 16 日（土）大阪 YMCA 会館にて開催されました。何年振りかで参加する例会がセントラルクラブ最後の例会になってしまいました。

大阪クラブのスポンサーで発足したセントラルクラブの原点をお聞きし、大阪 YMCA としっかり協同したクラブだったのを実感しました。

パワーポイントで振り返る 24 年の活動は、懐かしいお顔が見られ、ワイズの活動として、それぞれの事業をしっかりこなしておられました。DBC 東京八王子クラブとの合同例会は、毎年交互に宿泊を伴うプログラムを楽しみ、それを長年続けられたことは羨ましい限りです。メイン事業である留学生サポートは、３人の留学生の日々の生活の助けから始まり、今や 800 名もの学生の支援をされていることは大変な事業だと思います。

ここで終わるのではなく今後は、国際専門学校で学ぶ留学生支援のボランティアクラブとして活動を続けられるとのこと。ワイズを離れてもメンバーの想いは、YMCA でこれからも続く……。メンバーの言葉、元メンバーの言葉、ゲストの挨拶、それぞれがセントラルクラブの来し方行く末に愛情を持って感じることを述べられました。

一つのクラブが「クラブ終い」をするに至っては、悩み考える事が山積みだったと思われます。メンバーの減少、高齢化、実働が出来るメンバーの減少、事業を継続したいという思い、その現実問題が「終い」となるのです。入江会長が仰った「クラブを始めるのは決められたことがあるが、終わり方の方法は記録にない」と。近い将来、我々も直面することになろうその時が見え、どのように終えるのか、続くのか、考えさせられます。

一抹の寂しさを覚えながらも、大村部長の主題のように「希望がある」ことを感じられるような入江会長の力強い閉会点鐘で、大阪セントラルクラブ感謝例会は閉じられました。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

部長公式訪問に同行して

杉浦　眞喜子

今期中西部のＹサ・ユース事業主査をさせて頂くことになり、部長訪問に同行して各クラブ例会にお邪魔しました。なかのしまの第１、第２例会と重ならない４クラブの例会(茨木クラブ 6/12、大阪クラブ 7/10、西クラブ 7/12、土佐堀クラブ 7/17）に参加しました。

6 月に伺った茨木クラブは、同市の市会議員塚さんによるメンバー卓話。「市民会館どうなる？」とか「あそこの整備はいつまで？」とか、クラブメンバーもほとんどが茨木市民なのか？とにかくローカルな話題で盛り上がっていて、とっても充実した例会模様でした。

他の３つのクラブは、新年度最初の例会キックオフ例会で、どのクラブも会長交代式があり（2 期目の西クラブ柿島会長まで)、公式訪問の谷正一部長の挨拶がありました。いずれのクラブもその後は会員総会。前年度のまとめや決算、そして新年度の会長方針や行事予定、予算等々。谷部長の挨拶の中にもありましたが、どのクラブも「楽しい例会」「例会の充実」などが挙げられているのが印象的でした。いずれのクラブも真面目にしっかりと報告、発表、質疑応答などあり、新しい年度への意気込みを感じました。

中西部には今８ クラブ、その内の半分のクラブを今回訪問しましたが、似たようなプログラムをしていても、実はそれぞれに特徴があり、雰囲気も違います。「ワイズっていろいろ」を改めて強く感じたクラブ訪問でした。

そしてもう一つ驚いたことは、４クラブの例会いずれにも必ずなかのしまのメンバーがビジターとしていたことです。茨木クラブ、西クラブには今井さん、大阪クラブには藤井さん、そして土佐堀クラブには今井さん、藤井さんお二人が来ていらっしゃいました。やっぱりなかのしまは凄い！

渡辺宏子さんからのお便り

なかのしまのみなさんへ

ご無沙汰しております。

少し入院して調べさせてください。なんのため？と思っていました。色々検査のあと退院をしましたが・・・芦屋のお医者さんに尋ねてみました。ALSという診断でした。筋肉の働きがダメになる病で歩けなくなると聞きました。

大変なことに・・・でもお薬を出してくださり、今は歩けます。しかし、転ぶと一人では起き上がれません。起き上がれないのは、ショックでした。普通に行動は出来ても・・・転ぶと・・・近くのマーケットへ行くにもひとりで行くことをためらいます。家の中で、主人が出張で出かけている時に、椅子から滑り落ちて、戻って来るまで椅子に這い上がろうとして色々やってみましたが、腕の力がなくだめでした。　パソコンは打てますし、刻むことは苦手になりましたが料理も手伝ってもらいながらやっています。お風呂も一人で入れます。主人はひやひやしていますが手伝ってもらうと、自立が・・・

心配をしてくれるのは、家族だけですので感謝しています。

こういう生活をしていますが、もっと大変な方も・・・と思ってやっています。　みなさん、健康に気をつけてくださいね。

私とYMCA　【2】

大岸　弘子

－60年前　職員の頃－

丘の上の松林の中、赤い屋根の愛らしい教会（旧米軍組立式兵舎）。松ぽっくりの落ちる音を耳にしながらの礼拝、こんな石橋教会が好きでした、高校２年生のクリスマスに受洗、以来日曜学校奉仕、青年会に交わり、20代の生きる方向を養育、整えて頂きました。教会の歴史を捲ると、２代目のＴ牧師は、大阪YMCAに勤務し、日曜日には石橋教会の聖壇を守られたことが記されていました。（不思議なご縁“つながり”に感慨深い）。

昭和30年代、大阪YMCAは戦後の復興を終え前進に向かっていました。ユースセンター建設、アベノブランチ、豊中、堺の開設に、教育事業、少年事業が充実し、「会員活動」が活発化、職場帰りの若い男女が会員となり（女性は会友）、クラブ活動が急激にのび、毎週各種グループの集会が本館２階、３階で実施されていました。

この頃、大阪には３つのワイズメンズクラブがあり（大阪、土佐堀、サウス）、集会日のロビーは年輩のおじさん方が続々と。私はどういう会なのかーと思えど知ろうとはしませんでした。

奈良傳総主事はYMCA内外に多忙を極め、専用車（運転手付）で外出される姿が見られました。時にはお弁当タイムの同席、自宅に女子職員を招いて頂いたこと、六甲里見ロッジ親睦会など数々、ファミリーで楽しく優しいふれあいの時がありました、

昭和34年「伊勢湾台風」の時、大阪YMCAから数人の主事が救援活動に奮闘され、そのエネルギーは凄いと思いました。又職員礼拝（主事奨励）に同労の友と学び理解を広げました。「YMCA運動とは・・」課題が与えられているのでした。

７月第２例会報告抄

日時：2018年７月18日（水）18：30～20：30
場所：大阪ＹＭＣＡ　504号室
出席者：15名

1. 今年度チャリティーランの詳細（9/24 於：鶴見緑地の花博記念公園）の報告があり、併せてなかのしまとしてはチームを出さないが，大阪YMCAの留学生または表コミなど要請のあるチームを応援すること、そのために最大５万円をニコニコ献金より支出することを決定した。
2. 國友会長より、中西部評議会の報告があった。
3. クラブファンド委員より2017～2018期の収支報告があった。
4. 大阪YMCA「安全の日」クラブとしての支援金１万円をニコニコ献金より支出することとした。
5. 土佐堀カーニバル（11/3）に例年通り「バザー」として出店することとした。
6. アトリエゆうハウスの六甲山YMCAでのバーベキューを今年も支援することを決定した。

○○○の頃の私

「戦さの時代から今の私がここに」

今井　利子

私が生まれた年昭和６年は満州事変の起こった年という。勿論私自身何も記憶も思い出もない。そこで戦いが終わっていれば、あんな事こんな事があったと語り継がれて終わったかも分からないのに、６年たつた昭和１２年は日中事変に突入、その後第２次世界戦争にと進んでいった様に思う。戦争など何故起こすのか？　今の様に報道があり、そこで解説があるわけでなく、私の様に一般庶民の間でそれを知ることも少なく、正す術も知らずにすごし、お国のする事は・・・と成り行きを受け止め、日々健やかにと暮した幼児期が実情だった。日本は神の国絶対に戦には負けない。大昔の神話の様な「神風が吹いて戦には勝つ」と信じて若者は戦争に召集され、残った者や女性老人は自分たちにできることをして国土を守った。という時代をすごしていた。

学業も終らぬ頃に突然明け方近くに、アメリカのＢ２９による空襲警報のサイレン一つで、小さい市内一面は真赤に焼落ち無惨な姿になってしまった。といいつつ後を振り返っただけで、何にもなくなった故郷へは、焦土で入ったことはなかったが、翌日から住むところ食べるもの飲むものもない苦労な生活をしたものだ。少しの親類の田舎の家に寄宿しつつ慣れない山仕事や畑仕事で、邪魔扱いされた１０代半ばであった。

でも現代とちがうのは戦争に勝つ迄は、国民一致で何にも負けない頑張り、辛抱をしてきた苦労を共にしたように思う。幼い時から青春に向けてやっぱりよくなる為の苦労であったが、その分だけ戦後の自由、次代へ果たす責任のため頑張り働いた年代であったと思う。奢った後の反省の時代もあったり、試練の時代もあったり、長生きすれば色んな時代を経ながらも、一生懸命に生きている現代は、よき家庭よき友を得られ、幸せいっぱいの日々を送れている。

感謝のみ。

= お知らせ=

◎　藤井寛敏さん（東京江東クラブ）よりブリテン郵送用にと献金を頂きました。　　感謝！

◎　宮崎さん（今井さんの友人）よりBF用使用済み切手を頂きました。　　感謝！

◇８月お誕生日の方◇　*Happy Birthday*
武井美帆コメット　９日

ニコニコ献金　７月　18,300 円

〈ニコニコメッセージ〉―　７月例会　―

☆ 「なかのしまY's」の賑やかで生き生きとした雰囲気を味合わせていただきます。
（センテニアルクラブ　　山田孝彦）

☆ 大阪市内に住むものとして、望月さんの大阪ホテル業界のお話しはとても興味深かったです。有難うございました。（生雲）

☆ 今日から新しい年度です。國友丸の船出、前回國友会長の時の西日本区大会の日、覚えてられますか？今期も晴れて壇上の人になるようしっかり力を合わせましょうね。（今井）

☆ 嬉しい手紙を7歳の男の子からもらいました。手紙は出すのももらうのも嬉しいですね。（江見）

☆ 今期も松下さんとともに例会を楽しめること、ご家族のご協力に心より感謝します。（大岸）

☆ 今本当に大阪は外国人の観光客の方がどこに行っても多いなあと思いますが、改めて例会でのお話を聞き数字等でみてみるとますますその凄さを実感しました。（大橋）

☆ 京都はインバウンドのお客さんでいっぱいです。道を聞かれたり、バスに乗り合わせたり。スマホで地図を示されるのでメガネは必携です。けっこうマニアックなところを目指しているので目から鱗が落ちちゃう。私は楽しんでいます。夫もボディランゲージがけっこう板についてきました！お客さんとのやりとり、旅のご縁です。人生は旅ですもの。でしょ？（國友）

☆ 天災は恐怖です。（桑原）

☆ 会長交代式、司会させていただきありがとうございました。吉岡会長、1年間ご苦労様！國友会長、1年間よろしくネ！！（杉浦）

☆ 今日も元気でこの場に集められたこと、嬉しいです。思い返せば、会員に入る前に従姉妹と厚かましく参加させていただいた事、想いだしています。（瀬島）

☆ 西日本を襲った豪雨の恐ろしさに、身体の震えが止まりません。わたしが怖がっていたら、美帆にも影響を与えると思い、なるべく自然に振る舞いましたが、内心は凄く不安でした。（武井和子）

☆ 吉岡さん、おつかれさまでした。（武井美帆）

☆ 今年は地震と大雨といい地球がどうなってしまったのか・・・。自分たちだけが無事だったから良いか！という訳ではない事を考えさせられました。（鳥居）

☆ 望月さんのホテルのお話し、すごく勉強されていて、楽しいひと時をありがとうございました。東京では　東京たんぽぽYサービスクラブの連絡主事で御活躍ありがとうございました。（藤井）

☆ ホテル業界のお話というより、望月さんのここまでのお話は本当に面白く拝聴しました。ツーリストにならなくて良かった！こんな素敵な方がYMCAにいらっしゃるから、生徒さんたちは幸せですね。追伸：兄も甥もホテル学校出身です。（藤好）

☆ 今期も例会に出席できたことはうれしいです。（松下）

☆ 大雨で我が家から３分ほど下ったところにある甲南病院の前の崖が崩れました。他県の被害から比べたらたいしたことはないけど、ちょっとショックです。（保田）

☆ 久しぶりの例会出席です。仕事にかまけてごぶさたしてしまいました。暑さにも負けず、なかのしまは、いつもと変わらずパワーいっぱいです。（山佐）

☆ やっと会長職の重圧から解放された。２回目の会長だったが、加齢のために非常に疲れた。7月からはワイズ活動を楽しもう！！（吉岡）

☆ 先期は、たんぽぽの小原さんと連絡を取り合ったり、お会いしたりすることが度々ありました。望月さんの事も史奈子さんからのお手紙に記載があり、ワイズならではの広がりを感じています。（吉田）

YMCA ニュース

★ 第 304 回早天祈祷会☆

日時…2018 年８月 17 日(金)　7：30～8：30
証し…板崎　淑子さん（YMCA たかつきあま保育園園長）
場所…大阪 YMCA 会館　10 階チャペル

★ ユースリーダー安全支援金ご協力のお願い

大阪ＹＭＣＡでは、ＹＭＣＡ運動を支え発展させていく担い手であるユースボランティアリーダーの安全と研鑽のために、研修などに用いられる募金を実施しています。みなさまのご協力をお願いいたします。

【募金方法】　一口　1,000 円
【募金期間】　2018 年７月１日(日)～８月 31 日(金)
【受付窓口】　各 YMCA/大阪 YMCA 統括本部
（06-6441-0894）

★ 第 24 回大阪 YMCA
インターナショナル・チャリティーラン 2018

日時…2018 年９月 24 日（祝・月）9:00～13:00
場所…花博記念公園鶴見緑地　特設コース
申込・お問合せ…大阪ＹＭＣＡチャリティーラン事務局
TEL：06-6441-0894　（担当：田宮・内山）

毎年の事ですが、猛暑の季節となりました。昔にくらべるとどれだけ年々気温が高くなってきたのかなと思います。こまめに水分補給をして熱中症にならないように気を付けましょう。（大橋）

編　集　後　記

本当に暑い毎日、「お暑いですね！」しか挨拶の言葉が出てきませんが、それでも確実に１日１日が過ぎていきます。そしてもう秋の行事を視野に入れないと・・・。暑さに注意しながらも、秋を見据えてワイズライフを楽しみたいですね。

渡辺宏子さんからのお便り掲載できました。頑張っている私たちの仲間に勇気を与えられて、共に歩んでいることを実感出来たらと思いつつ・・